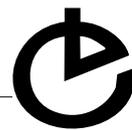


# 議会だより とく of のしま



第 199 号

令和 2 年 5 月 1 日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒 891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203  
TEL 0997 (82) 11111 FAX 0997 (82) 1101



町内各小中学校で入学式（写真は亀津中学校）

## 第 1 回定例会

3 月 5 日～ 13 日

- |                        |      |
|------------------------|------|
| ☆ 審議された案件と議決結果         | 8    |
| ☆ 一般質問（7 氏登壇）          | 9～12 |
| ☆ 三カ町議会議員大会及び研修会・議会報告会 | 14   |
| ☆ 議会活動スナップ・議会の動き・編集後記  | 15   |

3月定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
<b>(議案)</b>	
・特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定	原 案 可 決
・徳之島町出産祝金支給条例の制定	原 案 可 決
・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	原 案 可 決
・徳之島町嘱託駐在員報酬及び費用弁償条例の廃止	原 案 可 決
・徳之島町課設置条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
・徳之島町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
・徳之島町敬老祝金支給条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
・徳之島町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
・徳之島町都市公園条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
・総合整備計画の一部変更	可 決
・過疎地域自立促進市町村計画の一部変更	可 決
・徳之島町町道の認定	可 決
・徳之島町町道の延長の変更	可 決
・令和元年度一般会計補正予算（第5号）	原 案 可 決
・令和元年度簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）	原 案 可 決
・令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原 案 可 決
・令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
・令和元年度介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	原 案 可 決
・令和元年度公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
・令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原 案 可 決
・議員派遣の件	原 案 可 決
・令和2年度一般会計歳入歳出予算	原 案 可 決
・令和2年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算	原 案 可 決
・令和2年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出予算	原 案 可 決
・令和2年度介護保険事業特別会計歳入歳出予算	原 案 可 決
・令和2年度公共下水道事業特別会計歳入歳出予算	原 案 可 決
・令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算	原 案 可 決
・令和2年度水道事業会計歳入歳出予算	原 案 可 決
・副町長の選任	同 意
<b>(諮問)</b>	
・人権擁護委員候補者の推薦（池本光子氏）	適 任
<b>(陳情)</b>	
・地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書	継 続 審 査
・東天城中学校「新校舎」建設促進についての陳情書	採 択

# いっばん質問

3月定例会には、7人の議員が登壇し、教育、農業施策、新庁舎建設、観光振興、子育て支援、環境問題、感染症対策など町政全般にわたり執行部の考えをたどしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

## 特別養護老人ホームの増床を

広田 勉 議員



### 関係機関と協議

**答** 豊島介護福祉課長  
県が奄美圏域の定員数を指定しており、現在定員数をオーバーしている状況。令和2年度、第8期の介護保険計画の策定があるので、関係機関と協議の上検討していきたい。

**問** 鹿児島県では未だに入所待機者が3133名いる。徳之島でも待機者があり、島外に入所している方もいる。今後希望者は増えると予想され、対処するには増床が必要と思われるが要望してはどうか。



認可ベット数 30 床に待機者 41 名の特別養護老人ホーム

施設等長寿命化計画に基づいて、検討していきたい。

### キビ作の施策・指導は

**問** キビ作では生活ができていないと、農家の方が嘆いている。所得を上げるには、どのような施策・指導をするのか。

**答** 高城農林水産課長  
今年期産は、イノシシによる被害が拡大しており、新年度に、その対策を検討しようと考えている。また、所得向上には単収を上げることが最も重要で、増産基金事業等の事業実施とともに適期管理等を啓発資料の配布などで図ってきたい。

### 適期管理で単収向上を

**問** 東中・山小の建て替え進捗状況

**答** 着工するまで毎回お聞きするが、喫緊の課題である東中・山小の建て替えの進捗状況について伺う。

### 陳情書を提出

**答** 尚学校教育課長  
東中は、地元で校舎新築基本計画検討委員会を立ちあげ協議を行い、町長に陳情書を提出している。山小は、現在策定中の学校

### その他の質問

**答** 尚学校教育課長  
水耕栽培について  
施政方針について

2月末には亀徳小3・4年

## 徳田虎雄顕彰記念館の活用

木原 良治 議員



**問** 郷土教育の一環として、名誉町民でもある徳洲会前理事長の歩みを児童生徒達に学びの場として活用させてはどうか。

**答** 平成20年度にスタートしたふるさと納税の実績は

**問** 平成20年度にスタートしたふるさと納税の実績は

**答** 政田企画課長  
令和元年度の実績は、2月末で、約6億2千万円、寄付金の3割の約1億8千万円が地元の返礼品事業者や農家の方に支払われている。GCF事業として、「徳之島高校の夢広

約6億2千万円

令和元年度の実績は、2月末で、約6億2千万円、寄付金の3割の約1億8千万円が地元の返礼品事業者や農家の方に支払われている。GCF事業として、「徳之島高校の夢広

### 社会科見学や 学士村塾で活用

**答** 尚学校教育課長  
校長会に依頼して、2月末には亀徳小3・4年



徳田虎雄顕彰記念館

(※次ページへ続きます。)

援プロジェクト」と「アマミノクロウサギプロジェクト」を行った。

GCFとは、《ガバメント（政府）クラウド（群衆）ファンディング（資金調達）》の略であり各自自治体が抱える問題解決のため寄付をすること。

### 新庁舎建設事業

**内容**は 建設場所の決定の経過、津波対応策、地盤の液状化対策、防災拠点施設対策、建設財源の内訳等を示せ。

### 新庁舎建設の進捗状況

**答** 向井総務課長 建設場所は町新庁舎建設検討委員会で決定した。津波対策として一階部分のピロティ化を進める。液状化対策としては、地盤改良と基礎杭の工法を取り入れ、災害時の電源確保として、電気室や発電機を最上階に設置、財源は緊急防災減災事業債を活用予定である。

## 農業振興を確実に

是枝 孝太郎 議員



**問** 徳之島用水土地改良区の課題について、今後の対応と方針を伺う。

### 賦課面積の拡大と維持管理の徹底

**答** 福耕地課長 徳之島用水土地改良区として単独運営が出来る様、賦課面積の拡大を推進していく。また、ダム施設・末端施設のトラブルに素早く対応し各施設の維持管理の徹底に努める。



徳之島ダム

### 社会資本整備事業を広く反映を

**問** 民間住宅リフォームと空き家活用セーフティネットの状況について伺う。

### 平成26年度より事業を開始

**答** 亀澤建設課長 社会資本整備総合交付金事業住宅リフォーム助成事業として平成26年度より事業を開始。また、社会資本整備総合交付金事業住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業として今年度から事業を開始し実施件数は1件となっている。

年度	問合せ件数	申請件数	実施件数
H26	13	6	6
H27	12	8	8
H28	17	10	5
H29	17	8	6
H30	18	8	6
R元	10	5	5

(住宅リフォーム助成事業)

### 教育振興と子育て支援を急げ

**問** 働き方改革における公立保育所の方針と幼稚園と保育所の連携について伺う。また、不登校児童生徒の対応は。

### 働きやすい環境の整備

**答** 豊島介護福祉課長 働き方改革により、年間5日以上の子休みの取得が義務づけられた上、産休、育休職員の代替等、保育士不足が喫緊の課題であり、働きやすい環境を整備することが重要だと思ふ。保育所と幼稚園の連携については、それぞれ訪問等行って交流を図っている。今後認定こども園の新設を見据え教育委員会と協議を重ねることが必要と考える。

### 不登校児童生徒への今後の対応

**答** 尚学校教育課長 これまでの不登校支援に加え、本町にあるフリースクールや関係機関との連携を深め、ICTを活用した学習支援なども推進するとともに、教育支援室の設置も検討していきたい。その他の質問 ○鹿児島県町村振興について

## 「生ごみの堆肥化」実現でごみ減量化を

幸 千恵子 議員



**問** クリーンセンターの焼却施設は場所等どんな計画か。ごみ減量化の一つで、ペットボトルを利用しないことを推奨してほしい。以前から提案中の「生ごみの堆肥化」計画・状況は。地球温暖化防止のためバイオマス発電にもつなげては。

**答** 新田住民生活課長 クリーンセンターの計画については、今後モデル地区等を設定して、生ごみの排出法、収集、集約等の検討も必要と考える。

**答** 新田住民生活課長 クリーンセンターの計画については、検討委員



### コロナウイルス感染 防止対策の連携を

**問** 新型コロナウイルス感染が判明した場合の、自治体・保健所・医療機関の連携・対応は。感染防止対策として各種イベントの状況は。休校をやめる検討もできるのでは。

### 「帰国者・接触者相談センター」へ電話を

**答** 安田健康増進課長  
感染が疑われる場合は、「帰国者・接触者相談センター」へ電話して指示を受ける。判明した場合は「感染症指定医療機関」へ入院となる。

### 感染防止対策

**答** 向井総務課長  
徳之島地区危機管理対策協議会で協議、その後課長会で当分の間、町主催のイベント等の中止・延期を決定。また、各種団体への自粛要請を各課へ指示。新型コロナ対策については、随時課長会を開催する

### 学校の対応

**答** 尚学校教育課長  
本町では、3月6日現在3月3日から3月15日まで臨時休校の措置を取っている。卒業式は卒業生だけの参加としたり簡素化して実施する予定。今後の状況を見て再開の時期を決定したい。

### 責任の取り方「覚書」作成を要求

**問** ボーリング調査結果は「液状化が生じる」とあるが、地盤改良で大丈夫になるか。震度いくらに耐えられるか。完成後30年以内に、災害によって被災した場合、どう責任を取るのか覚悟の覚書を委員全員連盟での作成を要望する。

### 責任は誰も取る必要はない

**答** 幸野副町長  
液状化は建築工法によって地盤は強化され、震度6強に耐える強固な建物になるので心配はない。責

任の取り方は新庁舎建設検討委員会をはじめ、誰も取る必要はない。これは交通事故や他の自然災害等も含めて不可抗力と思われる。しかし被害をできるだけ最少にするため避難ビルを兼ねた、利便性のある庁舎を現在の場所に建設する。

- 受精卵センターについて
- 地球温暖化問題について
- 町道の白線について

### 定例会の様子を

### インターネットでご覧いただけます。

徳之島町公式ウェブサイト「議会中継 (<https://www.tokunoshima-town.org/gikaijimukyoku/chose/gikai/chuke.html>)」にアクセスしてご覧ください。  
(※インターネット回線の状況により繋がりにくい場合があります。)

## 庁舎は高台に

## 移転すべき

勇元 勝雄 議員



### その他の質問

**問** 新庁舎建設について 県との打合せはどのようなになっているか、また、借り入れの条件はクリアできるのか何う。高台に移転するべきだと思うがどのように考えるか。



高台にある畑

### 起債条件

**答** 向井総務課長  
昨年11月に県へ現在の庁舎建設の進捗状況を説明に伺った。高台に移転することなく、津波浸水

想定区域内において一階部分のピロティ化や、国が示した耐震強度の最高水準の規格を取り入れることにより、起債条件を満たす事が可能と考える。

### なぜできぬ子ども病院代無料

**問** 全国的に9割以上が実施、県下で未実施は徳之島町だけ。私は、議会で23回子どもの医療費を無料にするよう質問しているが、政策を変えないのはなぜか。

### 保険税を増額しない政策をとる

**答** 高岡町長  
国保については、現在県が事業主体である。県には各市町村一律のサービスを提供するように要望している。現状でも保険税を増額しなければいけない状況。政策として保険税を上

げないようにしている。医療費無料化については、県に促っていく。

### 徳之島町で牛の肥育を

**問** 平成30年の議会でも質問したが、牛の六次産業化のために、畜産農家に対して肥育をする経費の助成はできないか。島で肥育をすることによって、畜産農家の所得の向上、観光面にもプラスになると思う。

### 生まれも育ちも「徳之島」

**答** 高城農林水産課長  
徳之島は、既に子牛生産基地として、産地確立しつつある。今回、離島では難しいと言われる肥育を、鹿大共同獣医学部と町内農家の協力を得ながら、委託事業として試験実施し、本町肉用牛のブランド化を図っていききたい。

### 金見ソテツトンネルの整備について

○ アマミノクロウサギ被害の補償について  
○ 町有地の管理について

# 新校舎建設を急げ

竹山 成浩 議員



**問** 東天城中学校は開校から62年の年月が経過し、校舎は老朽化による

損傷が激しく、設備の不具合等も生じ危険な状態である。早期の新校舎建設は勿論、教育環境の充実を図る意味からも、プール建設も同時に行うべき。



早急な校舎建替えが待たれる東天城中

## プール建設も検討

**答** 尚学校教育課長  
現在、東中は水泳学習を総合運動公園のプール

の欠航は、子ども達

**問** 台風時を含む定期船の欠航は、子ども達

## 定期船の欠航・抜港に早急な対策を

**答** 秋丸地域営業課長  
小規模業者に対して「起業家スタートアップ事業」制度の活用及びプレミアム商品券事業で消費喚起を促し、空店舗の増加に歯止めをかけた。

## 消費喚起を促す

**問** 亀津の中心地における商店街の現況や、空店舗が増えてきている現状を見て、今後どのような対策を講じていくか伺う。

## 商業振興について

**答** 向井総務課長  
災害物資等の備蓄については、給食センターの新築の時に併設もしくは、機能を持たせるなどの方法を考えたい。

## 災害時の備蓄

**問** 亀津の中心地における商店街の現況や、空店舗が増えてきている現状を見て、今後どのような対策を講じていくか伺う。

## 対策会議で要望していく

**答** 政田企画課長  
台風発生時における離島の物流に関する対策会議が開催された。今後課題解決に向け知事、市町村、海上保安庁、海陸自衛隊、物流事業者、県関係者が連携し、国・県にも要望していく。

の学校給食をも含む島民総ての生活に多大な影響を及ぼすことから、備蓄施設等が必要不可欠。さらに、臨時便の迅速な対応も含め、早急な対策を。

# キビ関連従事者の通年雇用を

植木 厚吉 議員



**問** 農作業受委託組織の設立を計画しているようだが、各営農団体、キビ輸送会社等と提携し、キビ関連従事者の通年雇用を生み出す環境を作れないか。

**答** 高城農林水産課長  
生産対策本部では、営農集団や機械所有等を作



重労働を伴うキビの管理作業

## 農作業受託で対応

**答** 高城農林水産課長  
生産対策本部では、営農集団や機械所有等を作

の欠航は、子ども達

**問** 令和元年度産サトウキビの生産見込みが、想定以上の減産となるようだ。イノシシによる食害が主な原因であると考え、今後どのような対策を計画しているか。

## 適期作業の啓発

**答** 高城農林水産課長  
単収向上には、農家が作物状況を把握し、適期作業等を行う事が何より大切だと考える。適期作業等については、栽培暦などで

## サトウキビの反収向上対策を

**問** 令和元年度産サトウキビの生産見込みが、想定以上の減産となるようだ。イノシシによる食害が主な原因であると考え、今後どのような対策を計画しているか。

**答** 現在トラブルを起している徳之島用水設備であるが運営の原資は、受益農家の賦課金と町の負担金である。管理、運営に関する事など、受益農家の理解を得られるよう、然るべき対処をするべきと考えるが町当局の見解は。

## 受益農家への対処は

啓発し、イノシシ食害等への対策も新年度に新規狩猟者の確保や箱わなの新規導入などで対応したい。

## 事務局を中心に三町で精査・検討

**答** 福耕地課長  
事務局を中心に三町で精査・検討を行い、これからの徳之島用水土地改良区の良好な運営を図る為、受益農家の代表である徳之島用水土地改良区理事会の理解を得られるよう努めていく。

## 新型コロナウイルス感染症への 対応を求める要望書を提出しました。



新型コロナウイルス感染症が急速に拡大し、世界中で多くの感染者や死者が出ています。事態の収束が未だに見えない中、更なる不安を及ぼすことが懸念されており、町民の生命と健康を守るために、徳之島町議会 16 名も全力で協力をするを誓い、4月20日、高岡秀規町長へ下記の事項を要望いたしました。

### 【要望事項】

1. 町民への情報周知を速やかに行い、感染予防のための行動を促すとともに、来島者からの感染対策を徹底し、リスクの回避に向けて具体策を講ずること。
2. 感染者発生時における対応として、町民間の無用な混乱や誤解が生じないように情報公開基準を明らかにする。検体については空輸送とし感染者及びその家族のプライバシー保護と精神的ケアに努めること。
3. 教育現場において、衛生管理の徹底を図るために、市販のマスクと消毒液の供給に努めること。
4. 在宅介護、看護者に対する手立てを迅速かつ確実に行うこと。  
具体的には、介護者、看護者が感染した場合の代替策やマスク・消毒液等衛生用品の確保。
5. 地域経済の安定化を図るため、政府の事業補助金のあり方について、鹿児島県と情報を共有し、事業主に対して迅速に助言援助を行うこと。

# 三カ町議会議員大会及び研修会

徳之島三カ町議会議員大会及び研修会が2月5日、天城町防災センターで開催されました。三町の議会議員、三町長、禮久伸一郎県議、寿はじめ県議が出席し、会長あいさつ、来賓祝辞、国政報告（メッセージ朗読）、県政報告がありました。

また、伊仙町から提出された議題が採択されました。

研修会では、環境省奄美群島国立公園管理事務所徳之島管理官事務所の国立公園管理官 沢登良馬氏により「世界自然遺

産登録」にむけての講演がありました。

徳之島三カ町の提出議題は、次のとおりです。

■提出議題

○「多目的展示施設」建設について

（要旨）

現在、徳之島における主な基幹産業としてさとうきび・バレイシヨ・畜産があり、ここ数年台風によるサトウキビ被害や、バレイシヨ価格の低迷により農家の経営は困窮しておりますが、畜産分野に関しては取引価格も安定し、大島地区



の子牛出荷頭数は鹿児島県内においても、曾於、肝属に次ぐ県内3位の生産基地となっております。

また、郡内においても徳之島のみ毎月セリが実施されています。生産農家戸数は減少しているものの、若手の新規担い手就農者が多く定着してきており、子牛出荷頭数も年々増加傾向にあります。このような現状を踏まえると、畜産業が徳之島における一次産業の中心となり農家の生計を支えていると考えられます。

しかしながら、平成23年に徳之島中央家畜市場が竣工されたものの、一部施設が未整備のため登録審査は徳之島中央家畜市場の駐車場で実施されている現状を見ますと、天候などに左右され、特に夏場は直射日光による人畜に対するストレスも尋常ではないと思われ、多目的展示施設を建設し、屋根付きの審査場を設置することにより、こ

れらの課題の解決が図られると考えます。

また、地元保留牛・導

入牛の指標として、セリ市

前の子牛品評会の開催や、

各町共進会・徳之島徳州共

進会や農家の研修施設、情

報交流の場としても利活用

でき、素牛の品質向上や農

家生産意欲の向上につなが

ると考えられ、各市町村単

位の肉用牛振興会総会会場

としても利用することが可能となります。

特に、3年に一度の大

島郡内市町村持ち回りで開

催される、「大島地区肉用

牛振興大会」においては、

徳之島が大島地区の中でも

子牛上場頭数が60%以上を

占めており、郡内の中央に

位置した地理的利便性の側

面からも、徳之島が奄美地

区の中核施設として期待す

ることができま

す。

以上のことから、徳之島

中央家畜市場隣接地へ「多目的展示施設」の早期建設を強く要望いたします。

令和2年2月6日

(木) 午後6時から生涯

学習センター2階ホー

ルにおいて議会議員報告会

を開催致しました。

報告会では議会のし

くみや流れ、前年の議

会の内容や議員の活動

状況などを報告。

報告会終了後は、「地

域の活性化」をテーマ

に「青年団と語る会」

を開催致しました。

## 令和元年度議会議員報告会



議会議員報告会



青年団と語る会

青年団の皆さんからは、それぞれの地域の現状や課題を述べていただき、その後活力ある地域づくりや課題解決のために何をすべきかを話し合いました。

今回参加された町民の皆様、また、青年団の皆様ありがとうございました。皆様からいただいた貴重なご意見を今後の活動に生かしていきますと考えています。

令和2年2月6日 (木) 午後6時から生涯学習センター2階ホールにおいて議会議員報告会を開催致しました。

### 鹿児島県町村議会議長会の 永年勤続表彰（在職15年）



表彰を受けた広田勉議員

### 議会活動スナップ （令和2年度当初予算審査の様子）



議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や希望がございましたら  
議会事務局までご連絡ください。

【徳之島町議会事務局】 ☎ 0997—82—1111（内線 331）

### 議会の動き

- 12月 18日 第1回議会だより編集委員会
- 26日 第2回議会だより編集委員会
- 1月 2日 令和2年成人式
- 5日 令和2年度徳之島町消防団出初め式
- 9日 三カ町議会議員連絡協議会事前協議（天城町）
- 14日 第3回議会だより編集委員会
- 19日 生涯学習推進大会・生涯学習フェア
- 27日 徳之島三カ町役員研修会（指宿市）
- 28日 議員研修会（鹿児島市）
- 30日 対馬市議員行政視察
- 2月 徳之島ダム水力発電所修繕説明会（天城町）
- 3日 サトウキビ春植推進出発式
- 4日 消防車安全祈願祭
- 5日 徳之島三カ町議会議員大会・研修会（天城町防災センター）
- 6日 議会報告会（生涯学習センター）
- 9日 母間さくら祭り
- 10日 サトウキビ交付金の勉強会
- 13日 大島郡町村議会議長会定期総会等（奄美市）
- 18日 第71回定期総会（鹿児島市）
- 28日 議会運営委員会
- 3月 5日 第1回定例会開会
- 13日 第1回定例会閉会
- 13日 第1回議会だより編集委員会

### 編集後記

中国発の新型コロナウイルスが猛威を振るい世界に感染が拡大しています。特徴として、高齢者や基礎疾患（糖尿病、高血圧、慢性の腎臓病、ぜんそく、呼吸器疾患、がん）のある人は重症化しやすく、若者は感染しても無症状の人も多いとのことです。集団感染を防ぐためにもマスク、手洗い、うがいを励行し①密閉空間②密集場所③密接場面を避けることが大事です。また、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠で抵抗力を高めることを心がけることも大切だそうです。

町民一人ひとりが警戒心を高め、感染予防に努めましょう。

一日も早い新型コロナウイルスの終息をお祈りし編集後記と致します。

文責 宮之原 順子